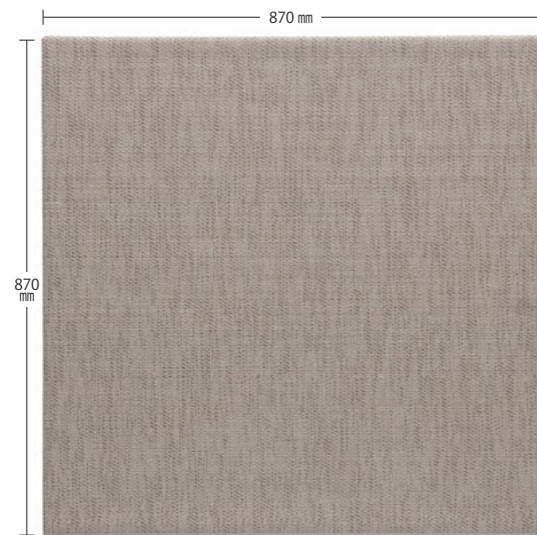


BOLON・TATAMI

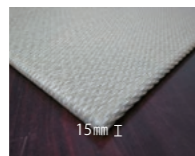
ボロン畳 タタミ ボロンユニット

優れた耐久性と衝撃吸収性は実証済み。

ボロン畳の特徴である優れた品質は、試験により実証済みです。



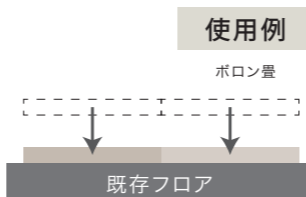
15mmの厚みはフローリングと同等。将来のリフォームなどにはフローリング貼りに変更することも可能です。



ボロン畳 置き畳タイプ 内床 (通常在庫品)

①置くだけ簡単

置き敷き。フローリングや石の床の上に置いてください。

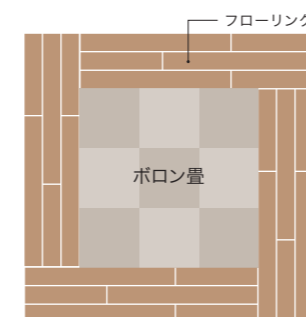


②囲む→置く (落とし込み)

周囲に同じ厚みのフローリングを施工して、フラットな床面にすることも可能。

※ フローリングの方が厚い場合、下地シート等で調整してください。

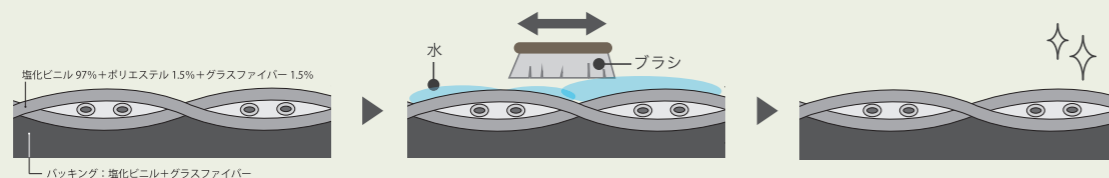
※ 通常在庫品以外の厚み(敷き畳タイプ55mm等)や、サイズ違いは受注生産となります。別途お問い合わせください。



簡単お手入れ方法

- お茶やコーヒー等の液体物をこぼしてしまった場合、硬く絞った雑巾で拭き取ってください。
- 少し時間が経過した場合、40～50度のぬるま湯を汚れた部分に少量かけ、やわらかいブラシで軽くこすってください。その後乾いた雑巾で拭き取ってください。
- 掃除機はボロンの目に沿ってかけてください。

液体汚れをブラシで洗える構造



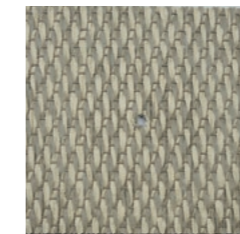
- 表面の下は水分が浸透しない塩化ビニルバックিংが熱融着されており、液体の浸透をシャットアウト。
- 表面に付いた汚れは水洗いやブラシで簡単に落とすことができます。

耐摩耗試験

回転式磨耗検査機を使用し、畳表として使用されている他の素材と共に1000回転試験をしてみました。



試験結果 100回転500g



ボロン



天然い草



和紙

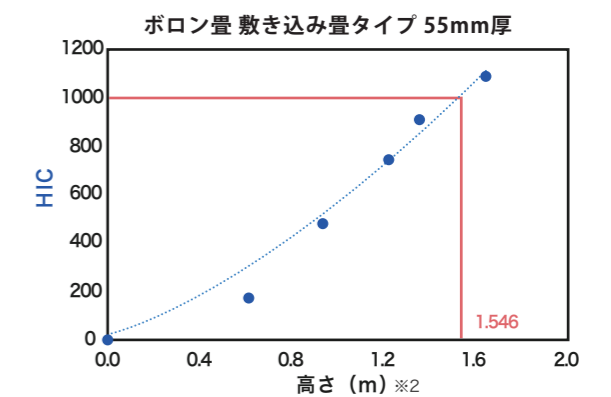
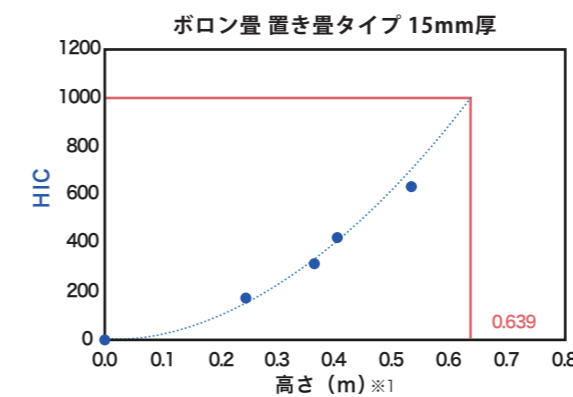


ポリプロピレン樹脂

衝撃吸収試験

落下物等による脳への損傷程度を表す、HIC数値を測定する試験を実施。

HIC数値は、ヘルメットや自動車のフロントガラス等、頭部に関する安全基準として世界的に使われる数値です。



個人差はありますが、HIC1000以下は後遺症が残らないレベルと考えられております。

※1 一般的な置き畳で、高さ0.5m超でHIC1000を超えます。

※2 一般的な和紙畳表(基材インシュレーションボード)で、高さ1.5m超でHIC1000を超えます。

仕様基材規格

性能		規格値	備考
密度	g/cm ³	0.27 未満	JIS A 5905
含水率	%	5~13	JIS A 5905
曲げ強度	N/mm ²	1.0 以上	JIS A 5905
吸水厚さ膨張率	%	10 以下	JIS A 5905
熱伝達率	W/(m-K)	0.056 以下	JIS A 1412-2